

【活動キャッチフレーズ】

スポーツによる笑顔と活気あふれる共生社会づくり !!



〔ネージュスポーツクラブの目的〕

「スポーツの振興」 ・ 「人々の豊かな暮らしの実現」 ・ 「地域の活性化」

【共生社会とは…】 年齢や性別、障がいの有無、国籍等に関係なく、「健康で、互いを認め、共に支えあい、それぞれの力が発揮できる、活力ある社会」

＜第3期スポーツ計画 新たな「3つの視点」＞

- スポーツを「つくる / はぐくむ」
- スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
- スポーツに「誰もがアクセスできる」

≪事業計画の基になるもの≫

- スポーツ基本法
- 第3期スポーツ基本計画
- 新潟県スポーツ推進プラン
- 十日町市スポーツ推進計画

○東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして「共生社会」の実現を目的とした事業を持続的に展開する。

○「with コロナ」の環境下、安全に配慮し工夫しながら事業を展開する。

【重点とする事業】

項 目	内 容
(1) スポーツ活動の充実 ①子ども対象事業 ②成人対象事業 ③高齢者対象事業 ④障がい者対象事業 ⑤その他	◎ユニバーサルスポーツを効果的に活用し、スポーツ（運動）実施率アップを目指す! ①誰もが楽しみながらスポーツ（運動）に取り組めるイベントを開催する ②「ヨガ」事業を実施する ②トレーニング室の個別指導を充実させるとともに広報活動を積極的に行う ③ウォーキングを積極的に活用する（広域連携も含め） ④十日町アクティブスポーツ活動を充実させる ④他団体・組織・学校との連携を強化し、十日町地区以外での活動を実施する ⑤「十日町CUP」「ユニバーサルスポーツフェスタ」を充実させる ⑤広報活動の工夫を継続する ⑤指定管理する体育施設をより安全に使いやすいものにする
(2) 子どもの運動能力向上 ①幼児対象事業 ②児童・生徒対象事業 ③指導者対象事業 ④その他	◎スポーツによる「子どもたちの健全育成」を目指す! ①「幼保運動あそび」事業の充実を継続する。 ①「親子コーディネーショントレーニング教室」を複数回開催する ②神経系トレーニング（コーディネーショントレーニング、SAQトレーニング）教室の実施を積極的に促す ③指導者の意識改革を促せるような研修会を企画・運営する ③選手と指導者、保護者が共に学べるセミナーを継続開催する ④子どもを対象とする定期教室・クラブ会員獲得のための広報活動を工夫する
(3) スポーツによる地域の活性化 ①新潟県スポーツ協会・新潟県障害者スポーツ協会・新潟県ボッチャサポートプロジェクト・十日町市スポーツコミッション・十日町市スポーツ協会・十日町市社会福祉協議会等との連携事業 ②その他	◎他団体や組織と「連携・協働」した事業展開を目指す! ①十日町市スポーツコミッションと連携して「地域ツーリズム」事業をつくる ①パラスポーツボランティア養成研修会を継続開催する ①パラスポーツ体験会・交流会を年間通して開催する ①ユニバーサルスポーツの体験会・大会を他団体と連携して開催する ①「共生社会」づくりに関する事業を継続推進する ①県内へのボッチャ事業拡大を支援する（9月開催大会への協力） ①スポーツ推進委員会との連携を強化する ①他団体や組織が主催する事業に積極的に協力参加する ②スタッフが各種研修会等へ積極的に参加し、スキルを向上させるとともに新たな人脈をつくる ②各事業におけるSDGsを意識して活動する